

大阪大学大学院言語文化研究科 言語社会専攻 教員募集要項

1. 所 属 大阪大学大学院言語文化研究科 言語社会専攻
2. 勤務場所 大阪大学箕面キャンパス（大阪府箕面市栗生間谷東8-1-1）
※大阪大学豊中キャンパス（豊中市）で授業を担当する場合がある。
※大阪大学箕面キャンパスは、2021年度の予定で大阪府箕面市船場東地区への移転が計画されている。
3. 職 名 講師又は助教
4. 募集人数 1名
5. 専門分野 中国近現代文学、近現代日中比較文化又は近現代の中国文化に関する学問領域
6. 業務内容 ①言語文化研究科及び外国語学部において、授業、研究指導及び管理運営に関する業務に従事するとともに、専門分野に関する研究に従事すること。
②全学共通教育科目の授業を担当すること。
③採用後、中国語圏での短期研修の学生引率を担当すること。
④採用の時点で博士の学位を有する者、又はそれと同等の研究業績を有する者
⑤中国近現代文学、近現代日中比較文化又は近現代の中国文化に関する学問領域を専攻し、当該分野に関するすぐれた研究業績があり、すぐれた中国語運用能力を有する者
⑥授業、研究指導及び管理運営に関する業務を日本語で支障なく行える者
⑦非中国語母語話者は、中国語圏における1年以上の留学経験を有すること。
※ただし、講師として選考されるためには、少なくとも、着任時点で大学における中国語実習科目担当の経験を1年以上有することを必要とする。
7. 応募資格 2019年4月1日の予定
〔助教採用の場合〕3年（更新することがある。ただし、1回限りで2年とする。）
※研究科の人事の状況により、助教在職期間中に、講師（期間の定めなし）選考を受ける機会がある。
〔講師採用の場合〕期間の定めなし
8. 採用日 6か月
9. 契約期間 • 〔助教採用の場合〕年俸制とする。ただし、前職の在職期間が本学の退職手当算定上の勤続期間に通算可能な場合は、月給制の適用に関する相談に応じる。
• 〔講師採用の場合〕月給制とする。ただし、採用候補者が希望する場合には、年俸制の適用も可能とする。
10. 試用期間 ※年俸制：助教採用の場合は国立大学法人大阪大学任期付年俸制教職員給与規程（大阪大学の規程等については下記「19. その他」のリンク先に掲載。以下同じ。）、講師採用の場合は国立大学法人大阪大学年俸制教職員給与規程に基づき、基本年俸、業績変動
11. 給与等

賞与及び諸手当を支給する。なお、諸手当には、扶養手当・住居手当・通勤手当等を含まない。また、退職手当については、退職手当算定上の勤続期間の全期間において年俸制教職員給与規程が適用されていた場合は支給はない。

※月給制：助教採用の場合は国立大学法人大阪大学任期付教職員給与規程、講師採用の場合は国立大学法人大阪大学教職員給与規程に基づき、基本給、賞与及び諸手当（扶養手当・住居手当・通勤手当等）を支給する。また、退職手当規程に基づき退職手当を支給する。

・文部科学省共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入する。

〔助教採用の場合〕国立大学法人大阪大学任期付教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程による。

〔講師採用の場合〕国立大学法人大阪大学教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程による。

※いずれの場合も専門業務型裁量労働制適用（みなし労働時間：1日8時間）

13. 応募期限 2018年8月31日（必着）

14. 応募書類

- (1) 履歴書（所定様式）
- (2) 研究業績目録（所定様式）
- (3) 主要業績5点以内（コピーも可。公刊されたものに限る。）
- (4) 採用後の教育研究計画（1,000～2,000字程度、任意様式）
- (5) 日本語を母語としない応募者は、日本語能力の検定試験の結果等、日本語能力を証明する書類等があれば提出すること（コピー可）。

・上記（1）及び（2）の所定様式については、ウェブサイト http://www1.lang.osaka-u.ac.jp/ls/about_ls/employment.html に掲載のものを使用すること。なお、郵送を希望の場合は、140円切手を貼付した角2サイズの返信用封筒（A4判が収納できる大きさ）を同封の上、「公募様式希望」と明記した封書にて、下記事務担当まで請求すること。

- ・上記（1）、（2）及び（4）の応募書類について、固有名詞、専門用語等以外は日本語で記入すること。
- ・上記（3）以外の提出書類については、返却しない。
- ・なお、応募書類による個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者に開示しない。

15. 書類提出方法

封筒の表に「中国語教員公募」と朱書し、簡易書留郵便その他追跡可能な手段により提出すること。電子メールによる提出は受け付けない。

－宛先－

〒562-8558 箕面市栗生間谷東8-1-1

大阪大学 言語文化研究科・外国語学部 箕面事務室専門職員（庶務系）荒木宛

16. 選考方法等

・選考委員会が提出書類に基づき審査・選考の後、必要に応じ面接（模擬授業を含む）を行う。

（面接に伴う旅費等の経費は応募者負担）

- ・合同専攻会議（教授会）で審議を行い、採用を決定する。
- ・結果については、選考終了後、確定次第、応募者本人宛に郵送で通知する（採用者に対しては2018年12月上旬以降の予定）。

17. 事務担当 箕面事務室専門職員（庶務系）荒木（大阪大学箕面キャンパス）

電話：072-730-5103

メールアドレス：araki-h@office.

※メールアドレスの末尾には「osaka-u.ac.jp」を付けること。

18. 募集者 国立大学法人大阪大学

19. その他 その他の労働条件については、助教採用の場合は国立大学法人大阪大学任期付教職員就業規則等、講師採用の場合は国立大学法人大阪大学教職員就業規則等による。

http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html

大阪大学は男女協働を推進しております。性別や国籍・人種・民族等の別にかかわりなく、意欲ある方の応募を歓迎します。